

学校の様子（1年生 人間と社会 小金井公園ハザードマップ作り）

今回は、12月に行った、人間と社会における、東京都立小金井公園ハザードマップ作りを紹介します。

◆12月14日（水）

10月に行った、小金井公園のフィールドワークでは、公園内の災害などに対応する様々な設備などを探しました。

今回は、その時に調べた内容を大きな紙（地図）に写真やコメントを落とし込む時間となりました。災害に対応した施設、避難する際に留意するポイントなどを取り上げ、印（マーク）を統一して、見る人が一目でわかるようにするなど、一人一台端末を活用し、情報を共有しつつ、話し合いながら、作業を進めています。

〇クラスで1枚の大きな地図を製作します。



◆12月21日(水)

ハザードマップの仕上げと、相互評価の時間です。全クラスのマップを、時間を区切って見て回ります。各クラスで制作したマップを廊下に掲出しました。廊下が密になるのを避けるために、説明などは行いませんでしたが、生徒たちは、各クラスのマップを見て、自分たちが、気が付かなかった設備や気をつけるポイントなどを発見しつつ、評価をして回りました。

平常時に、様々な設備を見て知っておくことは、災害発生時の対応における強みとなります。高校生は、災害発生時に地域の方々から、実働力として、期待されます。小金井公園だけでなく、地元の公園や施設、日ごろの防災に対して意識をするきっかけとなることを願っています。

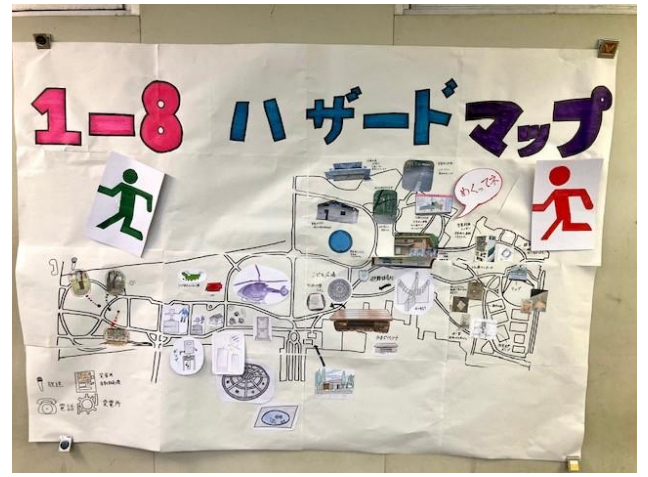
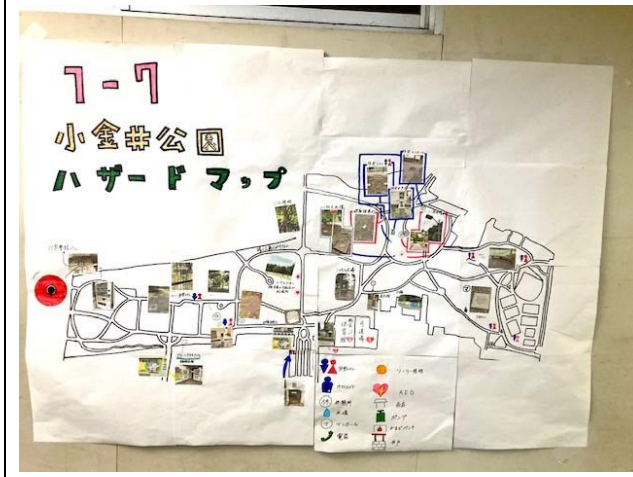
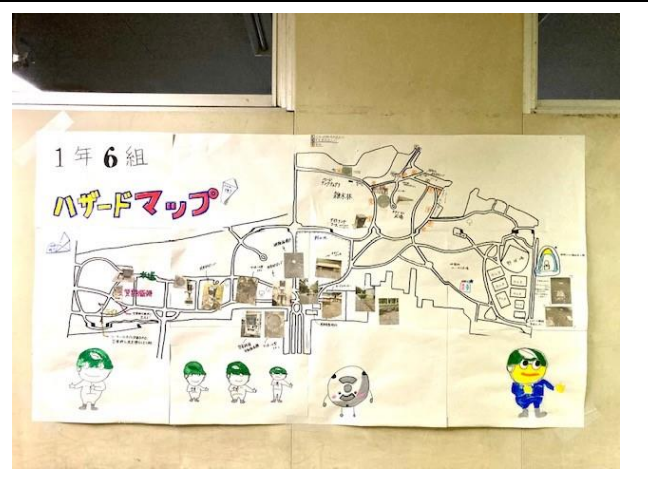
○各クラスのハザードマップの相互評価の様子です。



○各クラスで制作した都立小金井公園ハザードマップ



次のページに続きます。



東京都立小金井公園の皆様、本校の 生徒の学びの場を提供くださり、誠にありがとうございました。